



平和を学ぼう（語りと映画）

歴史は今につながっている

～少年はなぜ、特攻で死んだの？～

戦後77年の今、日本は平和でしょうか？

「今、自分にできることは？」と、県内外の子ども達、2500人余りに語りかけてきました。

講師は、『ユキは十七歳 特攻で死んだ』（毛利恒之著、ポプラ文庫）の主人公とともに17歳で亡くなった特攻隊員の遺族です。多くの人に「平和について考えるきっかけを作りたい」との思いを込めたイラストや写真・動画を交えてお話しします。



8月21日（日）13時半開演 13:15～開場

= 入場無料 =

さざなみホール（逗子文化プラザホール内）

語り：高德えりこ

- ・みうらピースデー平和教室、ずし平和デー、
- 大刀洗平和記念館ピースキャンドル、
- 平和・国際フェスタ「ハートカフェ」にて語り
- ・2017年より県内外小中高校にて平和学習実施
- ・元三浦市小学校養護教諭



- ◆新型コロナウイルス感染症対策として、一部変更、または中止する場合がございます。
- ◆新型コロナウイルス感染対策へのご協力をお願いいたします。

※裏面もごらんください。

2022ずし平和デー参加企画

問い合わせ先：平和のかたりべ（Tel 090-7423-5652 高德）



ドキュメンタリー映画

「少年飛行兵の笑顔」

同時上映 (30 分間)

この作品は、「子犬を抱いて微笑む少年飛行兵」の写真に出会い、少年達の笑顔の理由を知りたいと願った若き女性監督によって制作されました。

特攻隊員の遺族や生還した特攻隊員らの証言により構成された内容です。

監督 柴田夏未さん(元報道番組ディレクター) **制作への思い**



まもなく死ぬことがわかっているのに、

屈託のない笑顔をはる少年たち。

なぜ彼らは笑っているのか？

笑わされた？わざと笑っている？それとも心からの笑顔？

この笑顔の理由を知りたいと思ったのが制作のきっかけです。

基本的にドキュメンタリーでは、制作者の“主張”が込められているものですが、このドキュメンタリーにはありません。

押し付けるような主張は一切入っていないので、

お気軽にご覧ください。

【平和の語り部による SNS 発信】 インスタグラム、ユーチューブ (検索方法は下記へ)

◆Instagram #平和の語り部 (lemme_tell_withm) ◆YouTube #特攻レクイエム